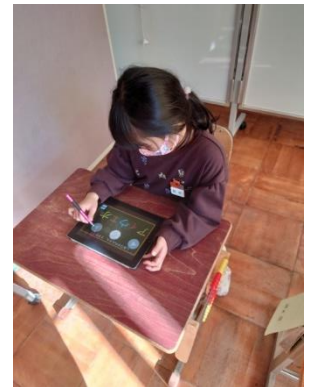


<p>・学年/教科</p>	<p>ひまわり1組</p>	<p>授業者 神谷 徹</p>
<p>・事例タイトル</p>	<p>カタカナや漢字と数の習得</p>	
<p>・授業の概要 (ねらい)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○本日の課題を知り、集中して取り組む。</li> <li>○数唱や計算を正しく行う。</li> <li>○声の大きさ、文節に気をつけて文を正確に読む。</li> <li>○漢字やカタカナの書き順に気をつけて書き、覚える。</li> </ul> <p>(授業展開)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1、「ぐるぐる迷路」をする。</li> <li>2、スリーヒントなどなどをする。</li> <li>3、「100玉そろばん」をする。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・2とび、5とび、10とびの数唱</li> <li>・30からの逆唱</li> <li>・10になる数の組み合わせ</li> </ul> </li> <li>4、デージーで「くじらぐも」を聞く。</li> <li>5、「くじらぐも」を音読する。</li> <li>6、漢字、カタカナの練習をする。(ipad)</li> </ol>		
<p>・使用した ICT 機器と機能など、使用した感想など</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○使用機器 ipad</li> <li>○使用機能 デイジー1年国語教科書 にほんごーかたかな アプリ 漢字筆順学習アプリ「そらがき」(文溪堂)</li> </ul>		
<p>・伏山 STEPS との関連</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>S(スキル)<input type="checkbox"/>T(ツール)<input type="checkbox"/>E(エクスペローラー)<input type="checkbox"/>P(プログラミング)<input type="checkbox"/>セキュリティー</p>		
<p>・タブレット活用により期待できる効果やねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○デイジー教科書を使うことで、教科書の内容を視覚と音声の両方でスムーズに聞くことができる。</li> <li>○書き順を間違えることなく、カタカナや漢字を習得することができる。</li> </ul>		
<p>・実践の感想、成果、子どもの変容や反応など</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○デイジー教科書を使用することで、文字だけでは分かりにくい言葉のかたまり(単語)やつながりが分かり、発音も耳で聞いて覚えることができた。</li> <li>○筆順アプリを使うことで、教師がずっと見ていなくても、正しい筆順で漢字を書くことができた。</li> <li>○児童が初めて聞く単語が出てくることがあるので、語彙が増える。</li> <li>○習得してきた漢字には、合格の印が表示されるので、学習してきた量がわかりやすく、励みになる。</li> <li>○機器を使用することに興味を持ち、自分から進んで学習に取り組む姿勢が見られる。</li> </ul>		



・学年/教科	ひまわり2組	授業者 高塚 綾華
・事例タイトル	ひらがなの習得	
<p>・授業の概要 (ねらい)</p> <p>○本日の課題を知り、集中して取り組む。</p> <p>○文を正しく読む。</p> <p>○書き順に気をつけ、丁寧にひらがなを書く。</p> <p>(授業展開)</p> <p>1、スリーヒントクイズ</p> <p>2、音読「くじらぐも」</p> <p>3、ひらがなプリント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・筆順ぷりんと</li> <li>・「ぬ」</li> </ul> <p>4、ipad ひらがなアプリ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「わ」</li> <li>・「れ」</li> </ul> <p>5、ひらがなパズル</p> <p>6、もじあてクイズ</p> <p>7、ひらがなカルタ</p>		
<p>・使用した ICT 機器と機能など、使用した感想など</p> <p>○使用機器 ipad</p> <p>○使用機能 はじめてのひらがな・カタカナ アプリ</p>		
<p>・伏山 STEPS との関連</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>S(スキル)<input type="checkbox"/>T(ツール)<input type="checkbox"/>E(エキスプローラー)<input type="checkbox"/>P(プログラミング)<input type="checkbox"/>セキュリティー</p>		
<p>・タブレット活用により期待できる効果やねらい</p> <p>○書き順を間違えることなく、ひらがなを習得することができる。</p> <p>○学習したひらがなのつく単語を、読めない字が含まれていても音声で知ることができる。</p>		
<p>・実践の感想、成果、子どもの変容や反応など</p> <p>○習得してきたひらがなは、色が変わって表示されるので、学習してきた量がわかりやすく、自信をつけることができる。</p> <p>○児童が初めて聞く単語が出てくることがあるので、語彙が増える。</p> <p>○プリントに字を書くより、機器を使用するほうが楽しく学習に取り組んでいるように感じる。</p>		

・学年/教科	ひまわり3組	授業者 梅本 恵美
・事例タイトル	言葉と数の習得	
<p>・授業の概要 (ねらい)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集中して、課題に取り組むことができる。</li> <li>・正しく鉛筆を持ち、読み書きすることができる。</li> </ul> <p>(授業展開)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1、学習内容の確認する</li> <li>2、音読「馬のおもちゃの作り方」</li> <li>3、プリント学習 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ひらがなプリント</li> <li>・視写「たべものあいうえお あっちゃん あがつく」</li> </ul> </li> <li>4、マッチング</li> <li>5、自立活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>ひも通し(5分)→数を数える</li> </ul> </li> <li>6、ipadでの学習 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ひらがなの書き順</li> <li>・つまる音とのばす音の教材</li> </ul> </li> </ol>		
<p>・使用した ICT 機器と機能など、使用した感想など</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○使用機器 ipad 1台</li> <li>○使用機能 デイジー2年国語教科書 言語習得アプリ(タッチペン)</li> </ul>		
<p>・伏山 STEPS との関連</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>S(スキル)<input type="checkbox"/>T(ツール)<input type="checkbox"/>E(エクスプローラー)<input type="checkbox"/>P(プログラミング)<input type="checkbox"/>セキュリティー</p>		
<p>・タブレット活用により期待できる効果やねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○デイジー教科書を使うことで、教科書の内容を視覚と音声の両方でスムーズに聞くことができる。</li> <li>○ipad のタッチペンで言葉をつくることで、文字を書かずに、リズムよく、短時間で言葉づくりをすることができる。</li> </ul>		
<p>・実践の感想、成果、子どもの変容や反応など</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○デイジー教科書を使用することで、自分で読んでみたいと、漢字にふりがなを書き音読に取り組む姿勢が見られた。</li> <li>○ipad の書き順アプリを使うことで、次の画数が示されるため自信を持って取り組むことができるようになった。</li> <li>○ipad での言葉の学習により、反復練習が進めやすかった。また、苦手なところを分析し、ポイントを絞って学習を進めることができた。</li> </ul>		

・学年/教科	ひまわり4	授業者 湯口 芽衣
・事例タイトル	6年国語の授業	
<p>・授業の概要 (ねらい)</p> <p>・ICT 機器を用いて視覚的に示すことで学習の理解を深める。</p> <p>(授業展開)</p> <p>1、アプリでビジョントレーニングに取り組ませる。</p> <p>2、漢字の学習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字ドリルで新出漢字の練習</li> <li>・漢字筆順アプリで、既習漢字の復習</li> </ul> <p>3、「やまなし」の内容理解</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デイジーで読みの支援を行う。</li> <li>・「かわせみ」「金雲母」などの理解の難しい言葉を画像や動画を用いて意味理解を図る。</li> <li>・プリント教材を使って本文理解の学習に取り組ませる。</li> </ul> <p>4、「回れ右」の練習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「回れ右」の足の動きをスローモーションで録画した動画を見せながら、足の動きの確認をしながら練習に取り組ませる。</li> </ul>		
<p>・使用した ICT 機器と機能など、使用した感想など</p> <p>○使用機器 iPad</p> <p>○使用機能 アプリ・インターネット・録画機能</p>		
<p>・伏山 STEPS との関連</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>S(スキル)<input type="checkbox"/>T(ツール)<input type="checkbox"/>E(エクスペローラー)<input type="checkbox"/>P(プログラミング)<input type="checkbox"/>セキュリティー</p>		
<p>・タブレット活用により期待できる効果やねらい</p> <p>○視覚的に訴えることで、言葉理解が深まる。</p> <p>○立体的なビジョントレーニングが出来るので、空間認知を鍛えさせることができる。</p>		
<p>・実践の感想、成果、子どもの変容や反応など</p> <p>○漢字学習ではアプリを使用することで、児童が自分のつまずきに気付くことができた。</p> <p>○国語では日常生活に馴染みのない言葉がたくさん出てくる。その際に画像や動画を用いて意味説明を行うことで、言葉の理解が深まっているように感じる。</p>		

・学年/教科	通級指導教室／国語科	授業者 赤瀬 瞳
・事例タイトル	3年国語	
<p>・授業の概要 (ねらい)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT 機器を用いて視覚的に示すことで学習の理解を深める。</li> <li>・ICT 機器を用いて視覚的に示すことで漢字の全体把握や細部把握につなげ、漢字を正確に読み書きできる学習を深める。</li> <li>・ICT 機器を用いてビジョントレーニングに取り組むことで視機能の力を高める。</li> </ul> <p>(授業展開)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① トーキングゲーム</li> <li>② なぞなぞ パソコンから出力したスクリーンの問題について、答え合わせでは文字・写真・イラストなどで確認する。</li> <li>③ 聞くとレ</li> <li>④ 漢字ドリルの書き 間違えた漢字は iPad の筆順アプリで確認し練習する。</li> <li>⑤ 考えるプリント</li> <li>⑥ 算数プリント</li> <li>⑦ しっかり見よう それぞれのパソコンで自分のメニューに取り組む。</li> <li>⑧ それぞれ課題 A 児考えるプリント B 児 文作り C 児 運筆・書字</li> </ol>		
<p>使用機器 ・使用した ICT 機器と機能など、使用した感想など</p> <p>○使用機器 iPad・パソコン</p> <p>○使用機能 アプリ・インターネット・録画機能 CD ソフト</p>		
<p>・伏山 STEPS との関連</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>S(スキル) <input type="checkbox"/>T(ツール) <input type="checkbox"/>E(エクスプローラー) <input type="checkbox"/>P(プログラミング) <input type="checkbox"/>セキュリティ</p>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコンやタブレット活用により期待できる効果やねらい</li> <li>・視覚的に訴えることで、言葉や内容理解が深まる。</li> <li>・大きな画面で漢字の筆順や形を確認できることで漢字の視覚記憶が高まり漢字学習の定着力を高めることができる。</li> <li>・パソコンでビジョントレーニングが出来るので、視機能の跳躍・追従・固視・視知覚・空間認知の力を鍛えさせることができる。</li> </ul>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・実践の感想、成果、子どもの変容や反応など</li> <li>・なぞなぞでは、複数の子どもたちが問題を読み、答えは写真やイラストを見て確認できるので、大いに納得できたり、自分のイメージを確認できて楽しく学習に向かい合うことができる。</li> <li>・漢字学習ではアプリを使用することで、自分の書いた字とアプリの字を見比べることで児童が自分の間違いに気付くことができ、正しい漢字を覚えることができる。漢字テストでいい結果がでると達成感や自己効力感が高まり、学習意欲が高まる。</li> <li>・パソコンでビジョントレーニングに取り組むことで、眼球の跳躍・追従・固視や視知覚・空間認知の力を鍛えさせることができるだけでなく、自分のデータがどんどん更新されるので意欲が高まる。</li> </ul>		